

# 地域の話題

## 平成26年度 秋の叙勲

旭日双光章  
澤田信男氏  
(72歳 角館町)



【地方自治功労】昭和62年に旧角館町議会議員に当選。平成15年から平成17年まで副議長として活躍されました。

瑞宝単光章  
千葉正夫氏  
(67歳 角館町)



【消防功労】昭和47年から旧角館町消防職員となる。平成19年から平成20年まで大曲広域消防本部通信指令課長として活躍されました。

平成26年度秋の叙勲受章者が発表され、本市から次の5人の方が受章されました。  
旭日双光章を澤田信男氏、仙北谷洋一氏が受賞。瑞宝単光章を草薨稔氏が受賞。瑞宝単光章を千葉正夫氏、大石徹治氏が受賞されました。各分野で長年にわたり、地域社会に貢献された皆様の受章を、市民の皆さんとともに心からお祝い申し上げます。(草薨稔氏の写真および経歴は、都合により次号以降に掲載します。)

旭日双光章  
仙北谷洋一氏  
(71歳 角館町)



【食品衛生功労】昭和55年から角館食品衛生協会理事。平成21年から平成23年まで県食品衛生協会副会長として活躍されました。

瑞宝単光章  
大石徹治氏  
(70歳 田沢湖)



【消防功労】昭和45年から旧田沢湖町消防団に入団。平成21年から平成22年まで団長として活躍されました。

10月20日  
西木町内

## 水のはたらきを学習

水土里ネット西木(西木土地改良区)第8回施設見学会



水土里ネット西木(西木土地改良区)伊藤長三理事長が主催する第8回施設見学会が10月20日に行われ、西明寺小学校4年生25人が頭首工等の施設を見学し、水のはたらきについて学習しました。  
きれいな水を上手に使うため各施設がどのような働きをしているのか、担当の方からの説明を児童たちはメモを取りながら真剣に聴き入っていました。  
児童たちが書いた見学会の感想文の中から、一つを紹介いたします。

西明寺の水

阿部 太陽

ほくは、施設見学会で水についてたくさんことを学びました。

一つ目は、ゲートの内にくわえる水の深さは、二メートルもあることです。ほくは、ゲートの内に二メートルの水をたくわえることで、たくさん

の田んぼに水がゆきとどくことがわかりました。頭首工は、大切なあとだと思います。二つ目は、下水処理場で見

たび生物です。水をきれいにするタンクには、び生物がいてほくが見たび生物は、ベギアータです。みみずみたいできもちわるかったけど、水をきれいにしてくれるのです。きれいな水と水は、大切なので、大人になっても、川や用水路にゴミをすてないようにしたいです。これからも、自然を大切にしていきたいと思っています。  
(原文のとおり)

10月26日  
田沢湖クレイ射撃場

## 仙北市安全狩猟射撃大会 射撃の腕競う

10月26日、田沢湖クレイ射撃場で平成26年度仙北市安全狩猟射撃大会が開催され、参加した20人が射撃の腕を競い合いました。  
大会成績は次のとおり。  
(敬称略)

- 優勝 大石治(田沢湖) 25点
- 準優勝 菅本重弘(西木町) 24点
- 第3位 浅利忠一(西木町) 23点
- 第4位 門脇博美(西木町) 21点
- 第5位 浅利利男(西木町) 20点
- 第6位 小田文男(田沢湖) 19点



狙いを定め、緊張感の一瞬。

10月27日  
市役所田沢湖庁舎

## 長年のボランティア活動が認められる 菅原八重子さんに厚生労働大臣感謝状

市内の社会福祉施設でリハビリ体操・踊りの指導や、ちぎり絵教室の指導など、ボランティア活動を長年行ってきた菅原八重子さん(角館町)へ、この度、厚生労働大臣から感謝状が贈られました。



感謝状を手にする菅原さん。

10月29日  
秋田市

## 第52回秋田県老人クラブ 個人団体を表彰

10月29日、秋田県民会館で行われた秋田老人クラブ大会で、仙北市老連(藤原剛会長)の次の方々が表彰されました。(敬称略)

秋田県知事表彰(育成功労者表彰)田沢湖地区老連女性部長 高橋五百枝 「優良老人クラブ表彰」西木町地区老連楽寿会老人クラブ(会長 赤倉正男) 秋田県老連会長表彰(育成功労者表彰)角館町地区老連監事 岩城恒雄 全国老連活動賞 田沢湖地区老連神代中央長寿会(会長 藤原貴一)



(前列右から) 赤倉楽寿会老人クラブ会長 高橋田沢湖地区老連女性部長、藤原神代中央長寿会長 岩城角館町地区老連監事、(後列右から) 加藤仙北市老連副会長、藤原仙北市老連会長、門脇市長。

9月25日・26日  
盛岡市

## 第55回全国スポーツ推進委員研究協議会 佐藤正美さんが30年表彰を受賞

9月25日・26日に岩手県盛岡市で開催された第55回全国スポーツ推進委員研究協議会岩手大会で、仙北市スポーツ推進委員の佐藤正美さん(角館町)が30年表彰を受賞しました。



30年の活動が認められ、この度表彰となった佐藤正美さん。  
活動紹介ホームページ [http://www.city.semboku.akita.jp/news\\_topics/whatsnew.php?id=1085](http://www.city.semboku.akita.jp/news_topics/whatsnew.php?id=1085)

11月1日～  
角館公民館

## 宝くじの助成金で購入 貸し出し用備品をご利用ください

角館公民館では、宝くじの助成金をもとに地域コミュニティ活動に使用する備品を購入しました。地域

の行事・イベントなどにご利用ください。  
問合せ/角館公民館 ☎(54) 11110



貸し出し備品(無料)  
・展示用パネル40枚・展示用ボール42本・ポータブル放送機器(マイク2本)・プロジェクター・プロジェクタースクリーン・ブルーレイプレイヤー・ビデオカメラ一式・PC用ブルーレイドライブ・土練機(循環式真空混練機)・デジタル温度計セット(陶芸用)



## 角館高校開校式を開催 新たな出発を祝い、発展を誓う

角館高校と角館南高校が統合し、今年4月に新たなスタートを切った角館高校（青柳徹校長）の開校式が10月29日、同校体育館で行われ、生徒やOBら約900人が出席しました。

式では青柳校長が「野球部の活躍をはじめ、統合による手応えを感じている」とあいさつ。



式が行われた体育館に生徒、OBの皆さんが集まった。

学や部活動に高い目標を掲げ、地域のため、社会のために貢献できる人になれるよう努力したい」、定時制生徒会長千葉裕太君は「角館高校定時制の自覚と誇りをもち、全員が団結しより一層素晴らしい定時制を作りあげていきたい」と誓いの言葉を述べました。



壇上で力強く誓いの言葉を述べた全日制生徒会長高橋大地君（右）と定時制生徒会長千葉裕太君（左）。

## 角館高校野球部を地域で応援



## 角館高校野球部地域サポーター事務局から

熱く燃えた今年の夏  
秋田大会を制し悲願の甲子園出場を果たした角館高等学校野球部からは本場に多くの感動をもらいました。選手たちのプレーに歓喜し、声高らかに校歌を歌い、アルプススタンドを揺らすほどの大応援。すべてがこれまで経験したことのない感動でした。「この感動を再び」そう思わずにいられません。

これからも地域サポーターでは甲子園での勝利を願い活動を続けて参ります。今後ともサポーター、市民の皆様へ応援を心よりお願い申し上げます。

角館高校野球部地域サポーター事務局代表 菅原一正  
**地域サポーター募集中**  
問合せ 副代表 藤原悟  
☎090-2987-6138  
★角館野球地域サポーターのFacebookページは随時皆さんのご参加お待ちしております。グループメンバーも300名を突破！角館高校野球部を応援したいという方は今すぐアクセス。Facebookアドレス  
<https://www.facebook.com/groups/288061078030430/>

## 角館高等学校野球部 監督 湯澤 淳

甲子園大会では、たくさんのご支援とご声援をいただきまして誠にありがとうございました。統合初年度としては、良いスタートを切ることができました。これを土台として、角高野球部の更なる成長をこれからも見せていきたいと思っております。

新チームも選抜甲子園を目指して頑張りましたが、2回戦敗退となってしまいました。しかし、公式戦経験の少ない選手が多く、成長力のある楽しみなチームです。現時点では、前チームに比べて未熟な面も多いのですが、冬季期間の厳しい練習を乗り越えれば、今年以上のチームになるのではないかと期待しています。来年度は、新しい校舎に入り、野球場への移動時間もなくなるので、効率良く練習ができます。総勢49名の部員が、更なる高みへ駆け上がる姿を必ずやお見せしたいと思います。これからも変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

## 角館高等学校野球部 主将 高橋 杏一

前チームのように野球のスタイルが確立され、チームカラーが色濃くできるよう、チームの短所をプラスに変え、長所はさらに伸ばしていきたいです。また、全国のレベルを体感できた経験を確かな力にするためにも、さらに個人がレベルアップし、夏の舞台で先輩を超えられるよう全員野球に磨きをかけていきたいです。

## 「農・商・工が手をつないで」 第10回仙北市産業祭 大勢の人出で賑わう

10月25日・26日の2日間、神代市民体育館を主会場に「農・商・工が手をつないで」をテーマに仙北市産業祭が開催され、多くの方々が訪れました。

体育館には、農家の皆さんが丹誠込めて育てた農産物等が418点、会場いっばいに並べられました。農林産物等品評会審査の結果、一等賞15点、二等賞16点、三等賞20点の作品が入賞しました。



今回は、田邊浩之氏（前副市長）の特別講演会「農業の6次産業化に向けた取り組みはどうか」や、ダ

リアのほ場、ブルーベリー園、秋田仙北夢牧場の施設見学コースなど、新しい企画が大変好評でした。

開催期間中、横町さくら通り会の日本一大きい西明寺栗を利用した料理コンプレッションの発表や、お米の新品種「秋のきらめき」、「つぎぞろい」をプレゼントするなど、仙北市の食の可能性を発信する良い機会になりました。また、国民文化祭にちなみ「最高の技茶文化プロジェクトコーナー」を設置し、仙北・奥州・掛川・多治見の4市の特産品の紹介や関連イベントを行ったほか、26日は、国民文化祭事業「せんぼく餅つこ三昧」も開催しました。

芸能では、田沢湖龍神太鼓保存会および西木町くりっこ太鼓の演奏や、神代こども園の4、5歳児による発表、神代中学校の吹奏楽部の皆さんによる演奏、藤波一座による演芸会など芸能の披露が行われました。屋外会場では、神代小学校の5、6年生による「キッズ・マート」くキラリ☆ワクワク小モール（販売体験）、西明寺小学校の農業体験で生産した長ねぎの即売、商工会、仙北東森林組合、JA秋田おばこの各部会による青空市場や食堂などが出店。旬の味に舌鼓をうつたほか、新鮮な野菜などを買い求める人で賑わいました。



神代中学校の吹奏楽部による演奏など、趣向を凝らした多彩な催しが用意されました。



宮城県女川町の皆さんから、サンマのすりみ汁の提供や伝統芸能「獅子振り」を披露のほか、観光PR、銀鮭やさんまのそぼろの瓶詰め、こんぶなどの海産物やたこの加工品の販売などが行われ、賑わっていました。

## 農林産物等品評会 ☆は一等賞兼特別賞 敬称略・（ ）内は地区または集落名

### 第1部 水稻・豆類・雑穀（出品22点）

【仙北農業共済組合長理事賞】 ☆株稲 草薮福雄（田沢湖神代中央通）

### 第2部 特用林産物・果実・苗木・花き（出品25点）

【仙北東森林組合代表理事組合長賞】 ☆原木しいたけ 青柳忠明（角館町下延大畑）

### 第3部 野菜・いも類（出品326点）

【仙北市長】 ☆ほうれん草 佐藤信（西木町上松木内） ☆キャベツ 平岡了二（田沢湖太田） 【秋田県農業協同組合中央会長賞】 ☆長ねぎ 佐藤真莉（西木町山崎） ☆ブロッコリー 安藤勝巳（田沢湖柏林） ☆ほうれんそう 若松悦美（西木町上松木内寺村） 【仙北市議会議長賞】 ☆白菜 草薮コン（田沢湖神代中央通） 【秋田おばこ農業協同組合代表理事組合長賞】 ☆ゴボウ 千田千春（田沢湖谷地村） ☆キャベツ（朝潮） 鈴木朝吉（角館町下延中村） ☆長芋 藤原房雄（角館町下延竹市野） 【仙北市農業委員会賞】 ☆玉ねぎ 斎藤弘子（西木町林崎）

### 第4部 加工品・漬物（出品11点）

【仙北市商工会賞】 ☆しそ巻き 大石久子（田沢湖森腰）

### 第5部 葉たばこ（出品16点）

【秋田県たばこ耕作組合賞】 ☆葉たばこ 門脇政広（角館町山谷川崎）

### 第6部 工芸品・手芸品（出品18点）

【仙北市長】 ☆クラフトのカゴ 山本美佐子（角館町大塚東）

### 菊花の部入賞者（角館菊の会）

【大菊（厚物）】 《最優秀賞》 古郡一美 《優秀賞》 熊谷広勝、古郡一美 《優良賞》 武藤長衛、柏谷朝二、千葉肇 《努力賞》 太田弘、岩沢昭夫